

下水道局だより

未来に引き継ぐ下水道 vol.1

平成30年9月16日発行
下水道局

☎239-1030 FAX 239-1037

市民の皆さんに津市の下水道事業をもっと知っていただくため、課題や経営状況についてシリーズでお話ししていきます。

第1回は公共下水道事業についてお話しします。

公共下水道事業



公共下水道事業ってどんな仕事をしているの？



大きく分けて二つの仕事をしているんだよ。
一つは汚れた水をきれいにする仕事で、もう一つは雨水を排水する仕事だよ。それから平成27年度からは公営企業になったんだ。



公営企業って何？



公営企業は、市役所のように市の税金を使うのではなく、主に下水道を使っている皆さんの使用料で運営する会社みたいなものだよ。

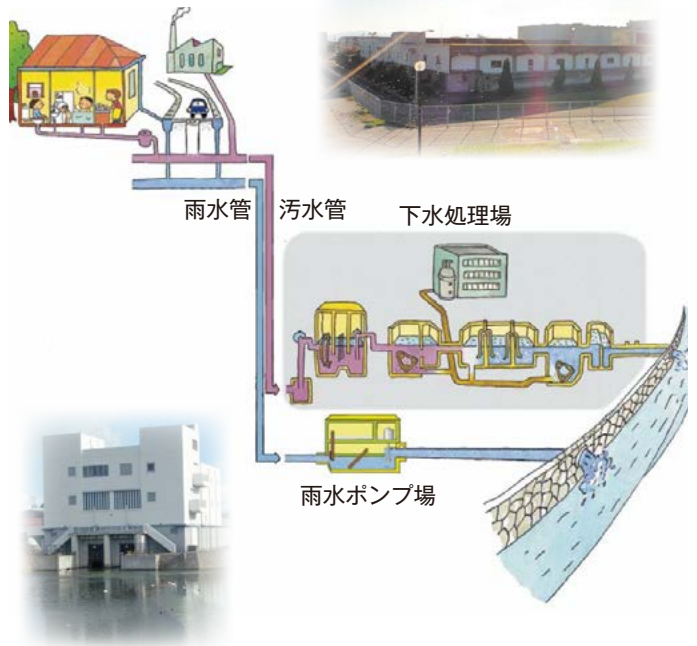


普通の会社みたいな感じなのかな？



そうだね。公共下水道事業は、市役所の中にある別の会社が行っていると思うてね。

下水道のしくみ



汚れた水と雨水



汚れた水をきれいにする仕事と、雨水を排水する仕事を公共下水道事業でしているんだね。



そうなんだ。でも二つの仕事は考え方が違うんだよ。



考え方が違うってどういうこと？



汚れた水をきれいにする仕事は、みんなが日常生活で使って汚れた水をきれいにするから、使った人が流した量に応じて使用料を負担するんだ。そして、負担してもらった使用料で汚れた水をきれいにする費用を賄うんだよ。

下水道は使える地域の人だけが助かるからね。



そうなんだ。じゃあ、雨水はどうなるの？



雨水は、排水の対策をすることで浸水被害を防げるよね。これは、全ての人が助かるからみんなの税金を使って行うんだよ。



雨水幹線推進工事の様子



なるほど！汚れた水は、汚した人がお金を出して、雨水の排水はみんなが助かるから、みんなの税金からお金を出すんだね。



でもね、汚れた水をきれいにするのにも税金が使われる場合があるんだ。